

## 2.年度別にみる下水道事業の経緯(認可等)

### 【昭和30年】

水道課に調査係「下水道の調査」を新設

### 【昭和32年】

八雲都市下水路計画決定

嬉石都市下水路計画決定

下水道築造が建設大臣より6月20日付けで認可(建設省31岩計第45号)

#### 昭和32年度事業認可

工事着手	S32年度		
完成年月日	S37.3.31		5ヶ年継続事業
排水区域並びに排水面積	釜石排水区	281.950ha	雨水、汚水整備 八幡町、河原波、大渡、大只越、只越、旭町、須賀、本町、東前方面
	中妻排水区	24.679ha	合流管整備
	鈴子排水区	13.777ha	合流管整備
	松原排水区	67.109ha	合流管整備
	嬉石排水区	64.286ha	合流管整備
	計	452ha	宅地164.768ha、山地287.033ha
下水道計画人口	35,200人		
雨水計画	降雨強度	45mm/hr	流出係数 市街地0.5、山地0.2
汚水計画	汚水量		1人1日当り最大200L 時間最大300L その他流入水30L
ポンプ場	汚水中継	1箇所	釜石汚水中継ポンプ場予定地は東前町地内
事業費	188,000千円		

### 【昭和33年】

下水道法(昭和33年法律第79号)4月24日公布

釜石市下水道条例(昭和33年釜石市条例第20号)施行

### 【昭和34年】

#### 昭和34年度事業変更認可

主な変更点	<ul style="list-style-type: none"> <li>釜石排水区を分流、合流併用にする(狭い道路への雨水管、汚水管布設が困難)</li> <li>土地利用を考慮した排水面積の変更</li> <li>3処理区(釜石、中妻、嬉石)を1処理区(釜石)とする変更</li> <li>3処理場建設予定を1処理場に集約(釜石排水区東方1Kmの埋立地へ)</li> <li>雨水排除のため中妻ポンプ場を設ける</li> </ul>		
工事着手	S32年度		
完成年月日	S40.3.31		
排水区域並びに排水面積	釜石排水区	83.411ha	上川町、八幡町、薬師町、大渡町、南町、只越町、有明町、寺町、山神町、旭町、清水町、天神町、永楽町、愛宕町、英町、本町、仲町、錦町、尾崎町、東前町